

令和8年度 ミッションおよび経営改革プラン

団体名	一般財団法人神戸観光局
------------	-------------

■ 観点① 公益貢献

ミッション①	
<p>観光庁登録「地域DMO」として多様な関係者と協働し、観光による地域づくりを推進 ※地域DMO (Destination Management/Marketing Organization) …地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定し、着実に遂行する機能を備えた法人</p>	
経営改革プラン①	
① 公益貢献の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸の多様な魅力や“神戸のライフスタイル”を活かした国内外向けコンテンツ、高付加価値・ラグジュアリー向けコンテンツの充実 ・データに基づいたエリア・ターゲット別の効果的なプロモーションの実施、WEBメディア・SNSでの情報発信の強化 ・神戸のロケーションを活かした作品のロケ誘致の強化、インバウンド誘客を視野に入れた海外作品のロケ誘致の開拓 ・国内外の競争が激化する中での国際会議開催件数の拡大・定着、神戸空港国際定期便就航に向けたMICE誘致強化 ・MICEの顧客目線に立ったサービスの充実化、高い利用者満足度の確保、国際コンベンション「Techno-Ocean」の開催・運営ノウハウの活用 ・クルーズ客船や旅客の受入強化、ウォーターフロントの観光コンテンツ化、港湾関係団体・事業者との連携促進、海事専門分野のスキルアップ ・神戸観光局会員からの高い満足度の獲得、会員間での交流機会の創出と関係性の構築・強化、事業者のニーズ把握、広報力強化による地域住民の理解促進 <p>○（参考）神戸観光局の目指すべき姿・方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光需要を拡大させる“神戸観光の中核的存在”に ・「観光」「FO」「MICE」「港湾振興」が連携し、総合力を発揮する“国内唯一のDMO”に ・市民・事業者に寄り添い、期待に応えられる“専門集団”に <p>※FO（フィルムオフィス）…地域活性化を目的として、映像作品のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行う組織</p> <p>※MICE…企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称</p>

	期待される効果	観光による市内経済の活性化
①	具体的目標・指標	<p>【2030年】</p> <p>日本人延べ宿泊者数 650万人（2025年（1～12月）635.0万人 ※速報値）</p> <p>外国人延べ宿泊者数 250万人（2025年（1～12月）140.7万人 ※速報値）</p> <p>観光消費額 5,500億円（2024年3,631億円）</p>

■ 観点② 経営改善

ミッション①		
持続可能な神戸観光の推進のための財務基盤確立および観光専門人材の育成・確保		
経営改革プラン①		
	経営改善策	自主財源の確保
①	具体的目標・指標	<p>観光関連事業者以外も含めた新規会員の獲得を進めるとともに、「KOBE観光スマートパスポート」「神戸のとびら」などの収益事業を育成し、自主財源の確保に努める。</p> <p>また、指定管理施設運営事業等の収支改善に取り組み、法人財務基盤の安定を図り、収益事業と管理費を合わせて収支均衡をはかる。</p>
	経営改善策	外部人材の知見の活用と観光専門人材の育成
②	具体的目標・指標	<p>外部人材の登用、民間企業からの受入等で、組織の活性化をはかるとともに、令和6年度に策定した「神戸観光局職員が目指す姿」をもとに、職員の育成に努める。新たな民間人材の登用に当たっては、観光庁補助事業も活用していく。</p> <p>プロパー職員の意欲・能力を引き出すため、目標管理・人事評価制度を効果的に運用するとともに、民間研修機関の活用による研修の充実、業務におけるDXの推進、適正・効率的な業務執行に取り組む。</p>